

山口大学大学院連合獣医学研究科学位論文提出の手引き（課程博士）

平成 23 年 4 月 1 日作成
令和 3 年 10 月 12 日改正

1. 学位論文提出の資格について

①本研究科に 4 年以上在学し、定められた授業科目につき 30 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者。加えて、学位論文の基礎となる学術論文について、「審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌」に 2 編以上を筆頭論文として発表した（受理を含む。）者。

②本研究科に 3 年以上在学し、定められた授業科目につき 30 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受け、特に優れた研究業績を上げ主指導教員が推薦した者。加えて、学位論文の基礎となる学術論文について、「審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌」に 2 編以上を筆頭論文として発表（受理を含む。）し、かつ、このうち 1 編以上が学問的な価値が高く「一流欧文誌」に掲載され（受理を含む。）、事前の資格審査に合格した者。

※「審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌」は以下のとおり

ア Medline(PubMed)あるいは Web of Science に収録されている学術雑誌とする。これらの学術雑誌は英語論文に限る。また、原則として紀要は認めない。

イ 日本獣医師会雑誌

ウ 本研究科で別に認められた場合

注 1) 入学日前 1 年以内に発表したものを含むことができる。

注 2) 基礎となる学術論文 2 編以上のうち、アに該当する論文を 1 編以上有すること。（平成 25 年度以降入学者に適用）

注 3) 複数の筆頭著者がいる場合は、一番目に表記されている著者のみを筆頭著者とする。

※ 特に優れた研究業績に係る「一流欧文誌」とは以下のとおり

Medline(PubMed)あるいは Web of Science に収録されており、在籍期間内（学位論文申請日まで）に公開されている JCR (Journal Citation Reports) を IF (インパクトファクター) で降順に並び替え、その上位 2,000 番までに入っている雑誌

2. 学位論文審査申請時期について

①標準修業年限内に申請する者

最終年次の 11 月下旬（10 月入学者は、5 月下旬）まで。

②標準修業年限を超えて在学している者。

随時提出することができる。

※①②とも、学位の授与は 3 月若しくは 9 月となる。

3. 短縮修了にかかる学位論文資格審査について

資格審査が必要となるので、「4. 提出書類について」の短縮修了学位論文資格審査書類を学位論文審査申請書類とあわせて提出すること。提出締切日は、学位論文審査申請締切と同日。

直近の代議委員会にて資格の有無を決定し、追って結果を申請者に通知する。

4. 提出書類について

申請書類の様式はホームページからダウンロードすることができる。

「連合獣医学研究科ホームページ」→「学位論文」 (URL <http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~renju/v06.html>)

提出書類 (様式名称)	必要部数	注意事項等
学位論文審査申請書 (別紙様式第 1 号の 1)	1 部	氏名は自筆で記入 (印鑑不要)
論文目録 (別紙様式第 2 号)	1 ファイル	学位論文タイトルが英文の場合、タイトルの下に和文のタイトルを記入すること。
学位論文要旨 (別紙様式第 3 号)	1 ファイル	<u>Word ファイル形式で提出</u> 和文 2,000 字又は英文 800 語程度で作成し、2 頁以内に収めること。
共著論文研究要旨 (別紙様式第 4 号)	各 1 ファイル	各論文における申請者の役割を記すこと
承諾書 (別紙様式第 5 号)	各 1 部	共著の場合、論文毎に申請者以外全員分必要 電子ファイルによる提出可
履歴書 (別紙様式第 6 号)	1 部	最終行の氏名は自筆 (印鑑不要)
審査用学位論文	提出先ごとに 1 ファイル	<u>PDF ファイル形式で提出</u> 提出先は主指導教員、副査全員、山口大学共同獣医学部大学院係 ただし、審査委員より要望があれば、紙媒体による提出も可とする。この場合、A4 判で印刷し、ダブルクリップ等で仮綴じし提出
学位論文の基礎となる学会誌等に発表された学術論文	各 1 ファイル	学位論文の基礎となるもの 2 編分以上
学位論文の要旨及び全文の公表等について	1 部	博士学位論文の要旨及び全文の山口大学学術機関リポジトリによる公表等についての確認事項

短縮修了を申請する場合は、上記に併せて下記書類を提出すること。

提出書類 (様式名称)	部数	注意事項等
論文目録 (別紙様式第 2 号)	1 ファイル	学位論文タイトルが英文の場合、タイトルの下に和文のタイトルを記入すること。
履歴書 (別紙様式第 6 号)	1 部	最終行の氏名は自筆 (印鑑不要)
修業年限短縮資格審査申請書 (様式 1-1)	1 部	氏名は自筆で記入 (印鑑不要)
修業年限短縮資格審査調書 (様式 1-2)	1 ファイル	
修業年限短縮推薦書 (様式 1-3)	1 部	指導教員名は自筆で記入 (印鑑不要)

5. 提出方法について

○紙媒体

山口大学共同獣医学部大学院係に直接提出するか郵送により提出すること。

(送付先) 〒753-8515 山口市吉田 1677-1 山口大学共同獣医学部大学院係 宛

○電子媒体

メールにて大学院係 (ve106@yamaguchi-u.ac.jp) に提出。

(電子ファイルの容量が大きく、メール送信が出来ない場合は大学院係に相談すること。)

6. 学術論文について

別刷が「印刷中」の場合は以下を提出すること。

①ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー、または電子ファイル

②雑誌の受付済み文書のコピー、または電子ファイル

(出力したものに受付年月日、主指導教員の自署と印鑑を押すこと。)

7. 学位論文について

(1) 書式について

(ア) 和文又は英文いずれでもよい

(イ) 体裁はA4判とし、ダブルスペースで作成する。

(ウ) 引用文献、著者、図・表の処理については、主指導教員の指導による。

(2) 審査委員の要望により、紙媒体として提出する場合

(ア) 写真を張り付ける場合は、正として1部提出し、副はカラーコピーもしくはカラープリントで可とする。

(イ) ダブルクリック等で綴じるなどした仮製本でよい。(穴はあけないこと)

8. 学位論文データ提出について

最終学位論文については、以下のデータを令和〇年〇月〇日(〇)までに提出すること。

① 最終学位論文データ (PDF形式)

② 学位論文要旨 (PDF形式)

9. 各申請様式について

(1) 学位論文審査申請書 (別紙様式第1号の1)

(ア) 氏名は自署すること。

(イ) 主指導教員の確認印をもらうこと。

(2) 論文目録 (別紙様式第2号)

(ア) 氏名は略さず記入し、戸籍のとおり記入すること。

(イ) 学位論文題目は、「、」「,」等すべて学位論文の題目と一致させること。

(ウ) 学位論文題目が、英文の場合題目の次の行に和訳を記入すること。

(エ) 主論文について

①題目は、基礎となる学術論文の題目と一致させること。

②著者は、そのすべてを記述すること。

③著者のうち、申請者の氏名には下線を引くこと。

④学術雑誌名は、The Journal of Veterinary Medical Science(JVMS)の投稿規定に準拠すること。欧文雑誌名の略記はMedline(PubMed)あるいはWeb of Scienceの記載方法に従うこと。また、日本獣医師会雑誌は、「日獣会誌」と記載すること。

⑤別刷が「印刷中」の場合は、ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー及び雑誌の受付済み文書のコピーを提出すること。（電子ファイルによる提出可。雑誌の受付済み文書のコピーには出力したものに受付年月日、主指導教員の自署と印鑑を押すこと。）

(3) 学位論文要旨（別紙様式第3号）

(ア) 和文 2,000 文字又は英文 800 語程度で作成し、2 頁以内に収めること。

(イ) 書式について

①和文の場合、使用するフォントは明朝体系とし、大きさは 10.5 ポイントとすること。英文の場合、特にフォントの指定はしないが、大きさは 10.5 ポイントとすること。

②1 行の文字数の指定はしないが、取得したファイルになるべく変更を加えないこと。

③行間は 1 行とすること。

(4) 共著論文研究要旨（別紙様式第4号）

学位論文の基礎となる学術論文（主論文）が共著（申請者が筆頭の論文に限る）の場合、論文内容に対する申請者の研究範囲を示すこと。

(5) 承諾書（別紙様式第5号）

(ア) 主論文について、共著の場合その申請者以外すべての承諾書を提出すること。

(イ) 主論文は、その共著者すべてが過去に学位論文として使用していないこと。

(ウ) 共著者が行方不明等で承諾書が取れない場合、本研究科に事前に相談すること。

(6) 履歴書（別紙様式第6号）

(ア) 氏名について

①学位記に使用する氏名となるので、略さず記入すること。

②必ずフリガナを付けること。

③学位論文や論文目録、その他申請書類と一致していることを確認すること。

(イ) 本籍について

①戸籍のとおり記入すること。外国人は、国名を記入すること。

(ウ) 現住所は、送付物が届く住所を記入すること。

(エ) 学歴について

①高校卒業以降、そのすべてについて入学・卒業別に記入すること。

（例）平成×年4月 山口大学農学部獣医学科 入学

平成×年3月 同上 卒業

②研究生としての経歴は、ここに記入しないこと（研究歴に入れること）。

③非正規生としての経歴は、記入しないこと。

④在学中の場合、最後の2行は以下のとおりとすること。（4月入学の場合）

平成××年4月 山口大学大学院連合獣医学研究科 入学

令和××年3月 同上 修了見込み

(オ) 職歴について

①勤務先及び職名について、年次を追って記入すること。（下に行くほど新しい年次であること。）

②現在も在職中の場合、最終行に「現在に至る」と記入すること。

(カ) 研究歴について

- ①特記すべき研究歴について記入すること。
- ②研究生の経歴については、この欄に記入すること。
- ③書き方として、「××研究所（企業等）の××（職名）として×××の研究」が望ましい。

(キ) 賞罰について

- ①特記すべき賞などがあれば記入すること。
- ②学位取得等は記入しないこと。

(ク) 最終行の氏名について

- ①必ず自署（サイン）すること。

10. 博士学位論文の要旨及び全文の公表等について

博士学位論文の要旨及び全文の山口大学学術機関リポジトリによる公表等について、確認し提出すること。

11. 問い合わせ先

住所：〒753-8515 山口市吉田 1677-1 山口大学共同獣医学部大学院係

電話：083-933-5937 FAX：083-933-5938

Mail：ve106@yamaguchi-u.ac.jp

12. 参考

<Pub Med>

URL: <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/>